

通所型短期集中サービス 参加者募集

転倒予防や健康に関すること(栄養・口腔ケア・認知症予防など)を学び、リハビリの専門職のアドバイスのもと、参加した人と一緒に楽しみながら体操を行ないます。

関節に痛みのある方や持病をお持ちの方でも、その方に合った体操ができます。

次のうち3つ以上にあてはまる方におススメ!

- 手すりや壁をつたいながら階段を上る
- 椅子に座った状態から立ち上がる際、何かにつかまる
- 普段の生活の中で、15分位続けて歩くことがない
- この1年間に転んだことがある
- 転倒に対する不安が強い

教室名(会場)	担当地域	日時(全10回)
神栖市通所型短期集中リハビリ教室 (保健・福祉会館)	第1圏域 主に溝口より北・西の地域	10月13日～12月22日の毎週木曜日 (11月3日を除く) 午前10時～11時30分
済生会イキイキ教室 (若松公民館)	第2圏域 主に知手・東和田～太田・須田	10月11日～12月20日の毎週火曜日 (12月13日を除く) 午後2時～3時30分
こもれば俱樂部 (はさき生涯学習センター)	第3圏域 主に矢田部より南	10月14日～12月16日の毎週金曜日 午後2時～3時30分

対象=市内在住の65歳以上
※要支援と認定された方も参加可能(通所サービス利用者を除く)

定員=10人(初めての方優先)

費用=100円(乗り合いタクシー利用者は別途100円)

申込方法=電話または窓口で申し込み

※新型コロナウイルス感染症の状況により、教室の開催を中止する場合があります

※参加の可否には、別途基準があります。詳細はお問い合わせください



申し込みの手続きには時間がかかります。早めにお申し込みください。

9月は茨城県動物愛護月間

動物の愛護と正しい飼い方について、関心と理解を深めましょう。

飼い主のマナー向上を

- 動物を飼うときは、習性をよく理解し、最後まで責任を持って飼いましょう
- 散歩中のフンは必ず持ち帰り、適切な方法で処分しましょう
- 動物をいたわり、命を大切にしましょう
- 不幸な生命を産まない・産ませないために、不妊・去勢手術を受けましょう
- 飼い主は、鑑札、迷子札などををつけ、動物が逃げ出さないようにしましょう
- 犬はリードをつけて飼いましょう。猫は室内で飼いましょう
- 飼い主不明の犬・猫に餌だけ無責任に与えることはやめましょう



◎市では昨年、人と動物にやさしいまちづくりを目指して「神栖市動物の愛護及び管理に関する条例」を制定し、動物愛護に努めています

「茨城県認知症を知る月間」

高齢化が進み、認知症高齢者が今後急激に増加することが予測されています。茨城県では、認知症の早期発見や予防の取り組みを推進するとともに、認知症に対する正しい理解の普及を図り、認知症の人とその家族を地域で支え合う環境づくりを推進するため、「認知症を知る月間」を定めています。

オレンジカフェかみす

認知症の人やその家族、支援者などが集まり、気軽に交流を楽しんだり意見交換をしたりする場所です。認知症に関する個別相談も受け付けます。毎月第4火曜日に開催します。

※新型コロナウイルス感染症の状況により、中止になる場合があります。

日時=9月27日(火) 午後1時30分～3時30分

場所=保健・福祉会館

定員=10人(要予約) ※空きがあれば当日受付可

認知症サポーターになろう!

認知症サポーターは、認知症を正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族に対して温かい目で見守る、認知症の人や家族の「応援者」です。

認知症サポーター講座の受講を希望する場合は、地域・職場・学校など10人以上の団体でお申し込みください。

オレンジかみす

9月21日の「アルツハイマーデー」に合わせ、認知症啓発イベントを行ないます。

岡RUN伴+かみす2022実行委員会

☎090-1455-6123

詳しくは
コチラ



認知症講演会

「つなぐ～結ぶ～知る
認知症」

日時 **9月10日(土)**
午後1時30分～3時30分

場所=保健・福祉会館

内容

- 市の認知症施策について
- 動画講演「脳活性化運動について」
講師=所圭吾氏(Rise total support 代表)
- オンライン配信講演「認知症と食事」
講師=新井哲明氏(筑波大学附属病院 認知症疾患医療センター部長)

対象=市内在住・在勤の方

定員=40人(先着順)

